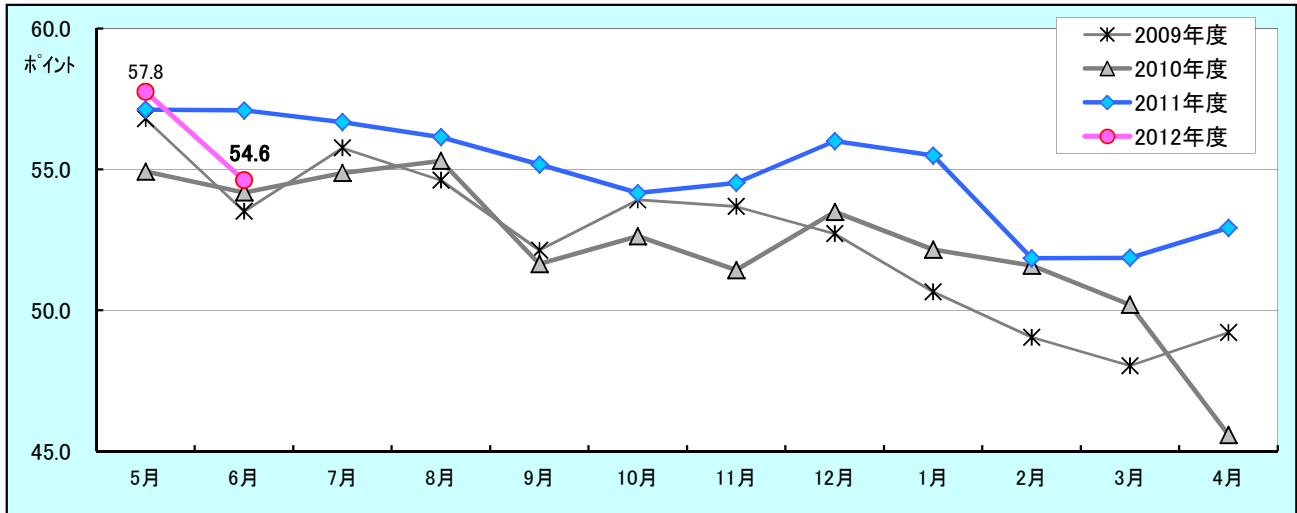


## 岡山生活者意識調査

# 6月の岡山県民の消費意向得点は<sup>※</sup>54.6ポイント

※消費意向得点は、調査対象者に次月の消費意向を最大100満点で表してもらったものです。



次月の消費意向得点は前月差3.2ポイント減少、前年同月差2.5ポイント減少の54.6ポイントとなりました。前年度の高い水準に至ることはありませんでしたが、この時期はG・W後の支出の引き締めが見られる時期でもあり、同月水準をやや超える結果となっています。男性は前年同月差1.3ポイント減の53.7ポイントで、前年度より続いている高い消費意向は保たれているようです。女性は前年同月差3.8ポイント減の55.6ポイントで、2010-2011年度の動向と比較するとやや減退傾向が見られます。年代別では、20代~40代は同月水準、50代以上は若干低くなっています。最も高かったのは30代女性の58.7ポイント、次いで20代男性の57.4ポイントでした。

暮らしシーン別10項目の注力度を見ると、前月から増加した項目はなく、前年同月を上回っているのが「家族との生活」「食費・外食」「人づきあい」「趣味・遊び」「余暇・レジャー」「大きな値の張る耐久消費財」の6項目です。今期に入り、これまで2~3番目につけていた「家族との生活」が最注力点となっており、30代女性や40代男性、60代以上男女が注力を高めています。30代女性は最も消費意向得点が高い反面、20代女性とともに「貯蓄」への注力度が非常に高いという結果が出ています。これらは、前年度後半より見られるようになった、消費志向と引き締め志向の共存スタイルが強く表れているものと考えられます。また一方で、60代以上男性などは「貯蓄」への関心は低く、比較的高い消費意向とともに「趣味・遊び」「余暇・レジャー」への注力度が非常に高いといった結果が見られています。

今回は、これまで存在していたいくつかの消費スタイルの輪郭が、より際立って見える結果となりました。

調査概要 調査時期 : 2012年5月25日(金)~2012年5月31日(木)  
 調査対象 : 岡山県在住の男女500名  
 調査方法 : インターネット調査 (自社モニターパネル)  
 回答者プロフィール : ◎男性50.0%、女性50.0% ◎20代22.6%、30代25.4%、40代25.2%、50代以上26.8%  
 ◎岡山市38.4%、倉敷市24.2%、その他の市町村37.4%

# 1. 消費意向

## ●次月のあなたの消費意欲は何点ぐらいになりそうですか？

調査時期	全体		男性		女性		20代		30代		40代		50代以上	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年4月	56.8	—	57.0	—	56.6	—	57.2	—	56.8	—	53.7	—	59.3	—
5月	53.5	—	52.7	—	54.3	—	60.7	—	52.4	—	48.6	—	52.6	—
6月	55.8	—	55.3	—	56.2	—	60.8	—	53.2	—	51.1	—	58.0	—
7月	54.6	—	52.5	—	56.7	—	58.8	—	52.9	—	51.6	—	55.0	—
8月	52.1	—	51.3	—	53.0	—	56.8	—	51.7	—	46.3	—	53.6	—
9月	53.9	—	53.7	—	54.1	—	55.7	—	56.5	—	49.7	—	54.0	—
10月	53.7	—	54.7	—	52.7	—	56.7	—	52.6	—	50.9	—	54.5	—
11月	52.7	—	52.9	—	52.5	—	58.7	—	53.3	—	46.0	—	52.3	—
12月	50.7	—	51.5	—	49.9	—	53.8	—	53.2	—	44.3	—	51.0	—
2010年1月	49.1	—	49.5	—	48.7	—	53.8	—	47.5	—	44.3	—	50.3	—
2月	48.0	—	47.2	—	48.9	—	50.4	—	47.7	—	43.2	—	50.4	—
3月	49.2	—	48.4	—	50.0	—	51.8	—	49.9	—	45.6	—	49.6	—
4月	54.9	▲ 1.9	52.5	▲ 4.5	57.4	0.8	53.3	▲ 3.9	57.7	0.9	55.0	1.2	53.7	▲ 5.7
5月	54.2	0.7	50.8	▲ 2.0	57.9	3.6	52.8	▲ 7.9	56.5	4.2	50.9	2.3	56.6	4.0
6月	54.9	▲ 0.9	53.3	▲ 2.1	56.8	0.5	52.5	▲ 8.3	58.4	5.2	52.8	1.8	55.8	▲ 2.2
7月	55.3	0.7	52.6	0.0	58.2	1.5	55.8	▲ 3.0	59.2	6.3	53.7	2.1	52.8	▲ 2.3
8月	51.7	▲ 0.5	49.3	▲ 2.0	54.1	1.1	51.0	▲ 5.8	52.8	1.1	50.3	4.1	52.4	▲ 1.3
9月	52.6	▲ 1.3	51.0	▲ 2.7	54.3	0.2	52.3	▲ 3.4	54.4	▲ 2.1	51.0	1.3	52.8	▲ 1.1
10月	51.4	▲ 2.3	48.5	▲ 6.2	54.4	1.7	49.3	▲ 7.4	53.2	0.5	53.1	2.2	50.1	▲ 4.4
11月	53.5	0.8	51.6	▲ 1.3	55.5	3.0	53.4	▲ 5.3	53.2	▲ 0.2	54.9	8.9	52.7	0.4
12月	52.2	1.5	49.2	▲ 2.3	55.2	5.4	52.3	▲ 1.5	55.0	1.8	49.1	4.8	52.2	1.3
2011年1月	51.6	2.5	47.9	▲ 1.5	55.3	6.6	49.0	▲ 4.9	50.7	3.2	53.5	9.2	53.4	3.2
2月	50.2	2.2	46.9	▲ 0.3	53.5	4.6	53.2	2.8	47.3	▲ 0.4	51.6	8.3	48.8	▲ 1.7
3月	45.6	▲ 3.6	42.3	▲ 6.1	48.9	▲ 1.1	46.5	▲ 5.3	46.5	▲ 3.4	42.7	▲ 2.9	46.7	▲ 2.9
4月	57.1	2.2	55.1	2.6	59.2	1.8	58.6	5.3	59.6	1.9	54.6	▲ 0.4	55.8	2.1
5月	57.1	2.9	54.9	4.2	59.3	1.4	57.8	5.0	60.0	3.5	55.6	4.7	55.7	▲ 0.9
6月	56.7	1.8	55.8	2.5	57.6	0.9	59.1	6.6	60.7	2.3	52.5	▲ 0.4	55.3	▲ 0.5
7月	56.2	0.8	55.7	3.2	56.6	▲ 1.6	60.9	5.1	57.8	▲ 1.4	54.8	1.1	53.1	0.3
8月	55.2	3.5	54.6	5.3	55.8	1.7	56.4	5.4	59.2	6.5	54.3	4.0	52.3	▲ 0.0
9月	54.2	1.5	52.9	1.9	55.4	1.1	55.8	3.5	57.8	3.5	52.5	1.5	51.8	▲ 1.0
10月	54.5	3.1	52.2	3.7	56.8	2.5	54.8	5.5	57.8	4.7	52.6	▲ 0.5	53.3	3.2
11月	56.0	2.5	52.9	1.3	59.1	3.6	60.5	7.2	57.2	4.0	56.5	1.6	51.4	▲ 1.3
12月	55.5	3.3	53.9	4.7	57.2	2.0	55.6	3.3	58.8	3.8	52.6	3.5	55.4	3.1
2012年1月	51.9	0.3	50.4	2.5	53.3	▲ 2.0	51.3	2.3	56.5	5.9	50.8	▲ 2.7	50.1	▲ 3.4
2月	51.9	1.7	51.3	4.5	52.4	▲ 1.1	51.6	▲ 1.6	55.2	8.0	47.8	▲ 3.8	52.4	3.6
3月	52.9	7.4	50.4	8.2	55.4	6.5	54.7	8.2	56.7	10.2	49.2	6.5	51.8	5.1
4月	57.8	0.6	58.0	2.9	57.6	▲ 1.6	62.3	3.7	57.3	▲ 2.3	57.9	3.4	54.3	▲ 1.5
5月	54.6	▲ 2.5	53.7	▲ 1.3	55.6	▲ 3.8	56.7	▲ 1.1	56.4	▲ 3.7	54.3	▲ 1.3	51.5	▲ 4.2
6月														
7月														
8月														
9月														
10月														
11月														
12月														
2013年1月														
2月														
3月														

※表、図及びデータ編の値は、四捨五入による集計上の誤差が生じることがあります。

## 2. 暮らしシーン別の注力度

### ●次月、どのくらい力を入れていきたい(時間やお金や手間などをかけたい)ですか？

調査時期	家族との生活		食費・外食		人づきあい		仕事		趣味・遊び	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	74.2	—	44.2	—	56.6	—	72.2	—	58.0	—
2010年度	73.6	▲ 0.6	43.1	▲ 1.1	55.3	▲ 1.3	72.4	0.2	56.1	▲ 2.0
2011年4月	75.1	▲ 2.1	45.3	0.0	60.0	▲ 0.7	76.1	2.0	61.4	▲ 2.1
5月	74.6	▲ 1.8	45.9	1.4	57.9	▲ 0.4	73.4	▲ 1.1	60.5	0.1
6月	72.3	▲ 3.2	46.0	0.8	58.1	2.2	73.9	1.9	60.0	0.4
7月	72.1	▲ 2.8	46.4	3.1	59.5	4.9	72.8	0.3	59.4	▲ 0.1
8月	73.1	1.7	47.4	5.4	57.7	3.7	72.3	▲ 0.0	59.4	6.0
9月	73.7	0.3	44.9	1.6	57.0	1.7	71.1	▲ 1.2	55.9	0.1
10月	73.0	0.2	44.6	1.1	56.8	4.2	72.6	0.8	58.3	2.8
11月	74.1	1.3	45.3	1.0	57.1	1.9	72.0	1.8	55.7	0.4
12月	75.9	3.7	44.7	2.4	59.8	4.9	71.7	▲ 1.3	56.0	2.7
2012年1月	73.2	▲ 0.2	42.0	▲ 0.6	57.2	2.5	72.9	1.2	51.6	▲ 2.6
2月	71.0	▲ 1.4	42.3	1.3	54.9	▲ 0.2	71.3	▲ 1.7	52.8	0.4
3月	73.0	1.9	41.6	1.4	57.5	5.1	71.8	▲ 0.0	52.8	2.6
4月	77.3	2.2	60.4	15.1	63.9	3.9	66.9	▲ 9.2	70.8	9.4
5月	77.0	2.4	55.3	9.4	61.4	3.5	65.7	▲ 7.7	66.9	6.4
6月										
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
2013年1月										
2月										
3月										
調査時期	余暇・レジャー		学び・教養		健康管理		大きな値の張る耐久消費財		貯蓄	
		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差		前年 同月差
2009年度	54.6	—	61.0	—	81.4	—	33.9	—	74.8	—
2010年度	53.2	▲ 1.4	64.9	3.9	81.7	0.3	32.9	▲ 1.0	71.6	▲ 3.2
2011年4月	56.9	▲ 3.0	65.8	▲ 1.4	83.4	▲ 2.4	36.3	▲ 4.2	75.6	0.2
5月	55.0	▲ 0.1	65.9	▲ 0.3	84.1	2.9	33.3	▲ 1.7	73.1	▲ 1.4
6月	57.7	0.7	64.1	▲ 1.6	82.5	1.4	37.4	▲ 0.3	74.5	3.3
7月	58.4	3.0	64.4	▲ 2.6	83.5	0.9	35.2	▲ 0.5	73.8	2.3
8月	55.7	6.3	64.4	1.3	81.9	0.6	34.8	0.2	73.4	2.7
9月	53.3	0.6	66.8	2.5	83.4	3.1	32.8	1.6	70.8	0.6
10月	54.3	3.4	67.2	3.8	82.6	0.3	32.2	2.7	72.9	2.7
11月	54.8	1.7	62.9	▲ 2.4	83.4	2.4	31.4	▲ 0.8	74.7	5.1
12月	52.9	▲ 1.2	63.0	▲ 2.3	85.2	3.5	31.8	0.5	75.1	2.1
2012年1月	49.8	▲ 1.3	64.8	0.3	84.1	3.5	33.6	3.8	72.8	1.5
2月	49.1	▲ 2.5	65.3	0.8	83.2	1.9	29.7	▲ 0.7	71.9	1.1
3月	50.1	2.2	63.9	1.1	84.7	3.5	32.0	4.6	71.7	1.2
4月	66.8	9.9	62.9	▲ 2.9	77.1	▲ 6.3	38.8	2.6	66.2	▲ 9.4
5月	62.8	7.8	60.4	▲ 5.5	74.9	▲ 9.2	34.8	1.6	66.1	▲ 7.1
6月										
7月										
8月										
9月										
10月										
11月										
12月										
2013年1月										
2月										
3月										

※注力指数

暮らしのシーン10項目に関し5段階評価のそれぞれを、「注力していきたい」(+1)、「やや注力していきたい」(+0.75)、「どちらともいえない」(+0.50)、「やや注力を控えたい」(+0.25)、「注力しない」(0)として点数化し、この点数に各回答区分の構成比(%)を乗じ、その結果を合計して、各項目毎の注力指数を算出。

この件に関するお問い合わせ先

協同組合 岡山情報文化研究所／神田、原内

〒700-0824 岡山市北区内山下1-3-1 電話 086-225-8181

<http://www.vis-a-vis.co.jp/data/contact/index.php>